

士幌町第5期 町づくり総合計画

ユートピアプラン21

『協働でつくる生き生きしほろ』

(平成18年度から平成27年度)



町章

士 幌 町

ユートピアプラン21

『協働でつくる生き生きしほろ』の建設をめざして。

土幌町第5期 町づくり総合計画のスタートにあたって



土幌町は、明治31年に開拓が始まり、大正15年の分村、昭和37年の町制施行を経て、農業の町として着実な発展を続け、今日の農業先進地の実現に至りました。

この間、昭和30年の「新農村建設計画」の策定により農業経営の変革に着手し、昭和43年には“産業と生活の基盤整備”を重点とする「土幌町町づくり計画」、昭和45年には“母胎から楽土まで”をテーマとして「愛の町」建設を目指す過疎地域振興計画、昭和51年には“愛と緑の町”の建設を重点とする「第2期町づくり計画」、次いで昭和61年には“愛とふれあいのある町”の建設を重点とした「第3期町づくり総合計画」、さらに、平成8年度から今日までは“ふれ愛ユートピアしほろ”を町づくりのテーマとした「第4期町づくり総合計画」に基づいてまちづくりを進めてきました。

超少子・高齢社会の到来に加え、地方分権の本格化、産業のグローバル化、社会保障制度の新たな展開が進むなか、町を取り巻く環境も大きく変化をしています。

とりわけ行財政をめぐるのは、財政のひっ迫が深刻化するなか三位一体の改革、市町村合併の問題、道州制の議論などかつてない厳しい状況にあります。

こうした状況にあって、これからの町づくりは「地域の政策、施策は地域住民が自ら決定し(自己決定)、決定責任も自ら負う(自己責任)」という自主・自立が求められており、“町民と行政の協働(パートナーシップ)”が不可欠であります。

かつてない多様で厳しい状況のなか、地域の特性や資源を活かした真に豊かな農村づくりを目指して“協働でつくる生き生きしほろ”をテーマとした「第5期町づくり総合計画」(ユートピアプラン21)を策定しました。

この計画の作成にあたっては、町民各層からの貴重なご意見ご提言をもとに、町民会議委員をはじめ多くの町民の皆様にご意見をいただきましたが、計画の推進においても各機関・団体や町民の皆様にご積極的に参画をいただくと共に、特段のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年4月

土幌町長 小林 康雄

目 次

総論(計画の策定にあたって)

第1章 総合計画の目的	6
第1節 総合計画の趣旨	6
第2節 総合計画の役割	6
第3節 総合計画の構成と期間	7
第4節 総合計画の指針	8
第2章 まちづくりの歩みと明日への課題	9
第1節 土幌町のあゆみ	9
1 開拓	9
2 貧しい農村から先進的な農業地域へ	9
3 農村ユートピアをめざして	9
第2節 土幌町の現状と特性	10
1 立地と地勢	10
2 人口の動き	10
3 土地利用の状況	11
4 地域産業の現状	11
5 生活環境	13
6 教育文化・人づくり	13
第3節 関連する計画	14

基本構想(まちづくりの目標)

第1章 まちづくりの基本方針	16
第1節 まちづくりの将来像	16
第2節 人口指標	17
第3節 土地利用の方針	17
第2章 重点プロジェクト	18
第1節 重点プロジェクトの意義	18
第2節 重点プロジェクトの構成	18
第3節 重点プロジェクトの内容	19・20
第3章 基本目標(施策の大綱)	21
第1節 文化を高め知性とゆとりを育むまちづくり	21
第2節 健康でだれもが暮らしやすいまちづくり	22
第3節 自然と共生し安心して暮らせるまちづくり	23
第4節 賑わいや活力を創りだすまちづくり	24
第5節 みんなで考えみんなで行動するまちづくり	25

基本計画(まちづくりの施策)

第1章	文化を高め知性とゆとりを育むまちづくり	30
第1節	新しい時代を担うひとづくり	30
1	学校教育	30
2	高等学校教育	33
第2節	ゆとりを育む地域づくり	35
1	社会教育	35
2	スポーツ	38
第3節	文化のかおるまちづくり	39
1	地域文化	39
2	地域間交流	40
3	国際化	41
第2章	健康でだれもが暮らしやすいまちづくり	42
第1節	みんなで支えあう福祉のまちづくり	42
1	地域福祉	42
2	高齢者福祉	43
3	障がい者福祉	45
4	低所得者福祉	46
5	社会保障	47
第2節	子どもを育てやすい環境づくり	49
1	児童福祉	49
2	母子・父子福祉	51
第3節	保健・医療を充実し、いつも健康に過ごせるまちづくり	52
1	保健	52
2	医療	54
第3章	自然と共生し安心して暮らせるまちづくり	55
第1節	環境にやさしいまちづくり	55
1	環境衛生・ごみ・リサイクル、公害	55
2	環境保全、景観形成・緑化	58
3	公園	60
第2節	安全で安心できるまちづくり	61
1	消防、防災、河川	61
2	交通安全、防犯	65
3	情報通信	67
第3節	生涯住みつづけられる住環境づくり	68
1	土地利用、市街地、宅地	68
2	道路	71
3	公共交通	73
4	住宅、水道・下水道	75

第4章	賑わいや活力を創りだすまちづくり	77
第1節	ゆとりと活力ある農業・農村づくり	77
1	農業	77
2	林業	81
第2節	魅力ある商工業と自然を生かした観光づくり	83
1	商業	83
2	工業	85
3	観光	87
4	雇用・労働、消費者生活	89
第5章	みんなで考えみんなで行動するまちづくり	91
第1節	みんなで作る住みよいまちづくり	91
1	住民と行政の協働	91
2	生涯学習	92
3	人材育成	94
4	コミュニティ	95
5	男女共同参画	96
6	広報広聴	98
第2節	効率的で透明性の高い行財政運営	99
1	行政体制	99
2	財政運営	101
3	広域行政	103